

## 市内の学校給食で事故米穀が含まれる玉子焼き使用

市内18小・中学校で、過去1年間に約1万食を学校給食で提供

あきる野市教育委員会では、農薬の残留濃度、カビ等の関係で食用に適さないと判断された白米(以下「事故米穀」)が、農林水産省から転売され、一部食用として使用された事実を受け、学校給食として提供した食材についての調査をしてきたが、9月19日に新潟県長岡市の「島田化学工業」が製造した事故米穀が混入した食用でんぷんを使用し、東京都目黒区の「すぐる食品」が製造した「手づくり厚焼き玉子」「五目厚焼き玉子」を、平成19年度からの過去1年間に約1万食を提供したことがわかった。教育委員会は22日に臨時の校長会を開催し、市内全小・中学校に事情の説明をするとともに、保護者宛の文書を作成し、児童・生徒を通じて配布する。

あきる野市教育委員会として今回の事実について、「学校給食で使用する食材については、これまでも安全を最優先に使用してきた。今回の厚焼き玉子に、カビ米が含まれた食用デンプンが使用されていたことは、食の安全が脅かされる大変重要な問題であり、あきる野市教育委員会としても憤りを感じていると同時に、児童・生徒及び保護者に対して、ご迷惑とご心配をおかけして、大変申し訳ない」と考えている。

### 現在確認されている事実

#### 1 事故米穀が使用された加工食品

「すぐる食品」製造 「五目厚焼き玉子」、「手づくり厚焼き玉子」

(食用でんぷん使用量: 小学校1食当たり40g中0.24g、中学校1食当たり50g中0.3g)

#### 2 過去1年間の上記加工食品の給食使用日

平成19年10月22日 五目厚焼き玉子 (秋川地区中学校)

7月 2日 手づくり厚焼き玉子 (五日市地区小・中学校)

5月 9日 手づくり厚焼き玉子 (秋川地区小・中学校)

5月 7日 手づくり厚焼き玉子 (五日市地区小・中学校)

なお、平成20年6月13日にも、秋川地区の中学校に「手づくり厚焼き玉子」を提供しているが、農林水産省新潟農政事務所の調査点検により、事故米穀の混入はないと確認済み。

#### 3 現在のところ、今回の事故米穀が直接の原因と考えられる健康被害は報告されていない。